



商工会議所は、その地区内における商工業の総合的な改善発達を図り、兼ねて社会一般の福祉の増進に資することを目的とする。



## 第129回通常議員総会開催

—平成27年度事業計画・予算（案）を承認—

去る3月27日、「第129回通常議員総会」が相馬

フロアで開催され、役員・議員41名が出席した。冒頭の会頭挨拶では、

「東日本大震災から丸4

年が経過し、復興基盤整備は「復旧」から「復興」

へ着実に歩みが進められ大きな好機を迎えている。

復興を進める過程において多岐に渡り状況も変化

し新たな課題も生まれつつあるが、平成27年度は

集中復興期間の最終年度にも当たることから、会

員との結束を更に強め行政や関係団体と連携を密

にしながら、部会・委員会活動を主体とする諸事

業に取組む」と新年度の取り組みを表明した。その

後、議事に入り平成27年度の事業計画・収支予

算案などを審議。いずれも原案通り承認された。

主な活動方針は下記のとおり

①【中心市街地活性化事業】国の地方創生交付金を活用した「スーパープレミアム商品券事業（年

2回）」の実施並びに街中交流事業等の展開  
②【地域産業・観光振興事業】相馬商工会議所推奨物産品と共に商談会や物産展への出店など販路開拓支援事業推進  
③【地域振興・経済連携事業】高速道路をはじめとする様々な整備基盤の利活用と地域経済連携事業推進  
④【経営改善普及事業】「経営発達支援計画」の認定を目指し、持続的な経営に向けた経営計画に基づく小規模事業者の取り組み支援  
⑤【組織財政基盤の充実強化】広報活動を通じ各種会員サービス事業や商工技術検定の普及促進活動実施及び会員増強・共済事業の普及拡大  
⑥【意見・要望活動】大震災からの復旧・復興への更なる加速化とインフラの整備・原発事故対策等諸問題に関する意見活動の展開  
⑦【部会・委員会等活動】部会、委員会、青年部、女性会の活発な事業推進

総会に先立ち開催された常議員会では、通常議員総会提出議案や平成26年度一般会計等補正予算案、委員会規約・就業規則・給与規程の一部改正、新規会員加入について原案通り承認を得た。

## 平成26年度 優良従業員表彰式



去る3月27日、相馬フロアにて平成26年度優良従業員表彰式が開催された。

この表彰は市内会員事業所に10年以上勤続し、それぞれの事業所に対し貢献度の高い従業員を毎年表彰している。本年

は、各事業所より推薦を受けた15名の方が通常総会の席上にて表彰された。

当所新妻会頭が式辞を述べ、受賞者を代表して佐々木千代子さん（相馬支店）が謝辞を述べた。

今回の受賞者は次の通りです。（敬称略）  
菅野貴士・中野泰利（有協大） 郡恵子（有ケン・シン） 横山広一（有伸栄設備）

佐藤喜久男（相馬港湾運送） 松浦保範（有立谷商会） 門馬加代子（相馬支店） 島村和彦・菅野茂・米本吏・猪狩佳美・遠藤仁（ニダック精密） 佐々木千代子・小野田久美子（相馬支店） 草野さと子（相馬支店）

（相馬支店） 草野さと子（相馬支店）

（相馬支店） 草野さと子（相馬支店）

（相馬支店） 草野さと子（相馬支店）

（相馬支店） 草野さと子（相馬支店）

（相馬支店） 草野さと子（相馬支店）

（相馬支店） 草野さと子（相馬支店）

（相馬支店） 草野さと子（相馬支店）

（相馬支店） 草野さと子（相馬支店）

（相馬支店） 草野さと子（相馬支店）

（相馬支店） 草野さと子（相馬支店）

（相馬支店） 草野さと子（相馬支店）

（相馬支店） 草野さと子（相馬支店）

# 平成27年度事業計画

## 重点事業

- [7][6][5][4][3][2][1]
- 中心市街地活性化事業  
地域産業・観光振興事業  
地域振興・経済連携事業  
経営改善普及事業  
組織財政基盤の充実強化  
意見・要望活動  
部会・委員会等活動の積極的展開

## 具体的活動項目

### 1. 中心市街地活性化事業

- (1) 中心市街地活性化基本計画の事業推進
- (2) 空き店舗のデータベース作成
- (3) 賑わい創出事業
- (4) スーパープレミアム商品券(2回)
- (5) まちなかゼミナール
- (6) とくうまクーポン券
- (7) ワンコインキャンペーン
- (8) 街なか交流事業
- (9) 飲食マップ
- (10) イルミネーション
- (11) ひなめぐり
- (12) e顔プロジェクト支援
- (13) そうま端午の節句事業
- (14) まちづくり支援助成事業
- (15) 花いっぱい運動
- (16) 七夕まつり
- (17) 瓜市
- (18) きらめきSOMAILミネーション事業

### 2. 地域産業・観光振興事業

- (1) ふるさと産品振興事業
- (2) 地域資源を活かした、加工特産品の開発・商品化支援
- (3) 地場産品の広報・販路開拓支援
- (4) 地場産品を活かした食の創造・グルメメニューの開発
- (5) 6次化による相馬物産品の開発・調査研究
- (6) 復興チャレンジグルメ事業の支援並びにPR

### 3. 地域振興・経済連携事業

- (1) 地域交流・連携事業
- (2) 友好団体等の連携事業
- (3) a. 福島・相馬・米沢商工会議所地域経済開発懇談会
- (4) b. 浜通り三商工会議所連絡協議会
- (5) c. 相馬商工会議所・新地町商工会地域開発懇談会
- (6) d. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (7) a. 友好都市・商工会議所交流促進
- (8) b. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (9) c. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (10) d. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (11) e. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (12) f. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (13) g. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (14) h. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (15) i. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (16) j. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (17) k. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (18) l. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (19) m. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (20) n. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (21) o. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (22) p. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (23) q. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (24) r. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (25) s. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (26) t. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (27) u. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (28) v. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (29) w. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (30) x. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (31) y. 相馬・流山商工会議所経済連携事業
- (32) z. 相馬・流山商工会議所経済連携事業

### 4. 経営改善普及事業

- (1) 経営発達支援計画の策定
- (2) 中小企業相談所経営指導の充実強化
- (3) 【震災復興特別事業】
- (4) ① 専門家個別相談会実施
- (5) ② 災害特別相談窓口設置
- (6) ③ 被災者支援施策説明会実施

### 5. 組織・財政基盤の充実強化

- (1) 会員増強運動の展開

- ④ 災害対策補助金・金融制度の周知及び利用促進
- ⑤ 福島県産業復興相談センター相馬事務所の設置
- ⑥ 原子力災害本賠償相談窓口の開設【継続事業】
- ⑦ ① 全会員訪問活動(御用聞き)
- ⑧ ② 経営指導員による巡回指導の徹底・窓口指導の充実
- ⑨ ③ 夜間窓口相談の実施
- ⑩ ④ 創業・経営革新事業者に対する指導体制の充実強化
- ⑪ ⑤ 小規模事業者持続化補助金申請事業者への指導・助言
- ⑫ ⑥ 各種研修会・講習会等の開催
- ⑬ ⑦ 法律・金融・労務等定例相談会の開催
- ⑭ ⑧ 小規模事業者への税務記帳・確定申告決算・消費税申告指導
- ⑮ ⑨ 会議所ホームページ・各種インターネットデータベースによる情報提供
- ⑯ ⑩ 小規模施策のPR活動推進
- ⑰ ⑪ 全国統一演習事業(経営指導員Web研修)の実施
- ⑱ ⑫ 経営革新等支援機関申請のための調査検討
- ⑲ ⑬ 金融支援の強化
- ⑳ ⑭ 消費税転嫁対策窓口相談等事業
- ㉑ ⑮ 小規模事業者経営改善資金金融制度(マル経)の利用促進
- ㉒ ⑯ 国・県・市の制度資金の普及促進
- ㉓ ⑰ 会員向け特別融資制度の普及促進
- ㉔ ⑱ その他一般融資制度の普及促進
- ㉕ ⑲ 商工業に関する諸調査の実施
- ㉖ ⑳ 震災後の実態調査
- ㉗ ㉑ 早期景気観測調査(LOBO)の実施
- ㉘ ㉒ 後継者問題実態調査の実施
- ㉙ ㉓ 空き店舗・事務所・工場の調査
- ㉚ ㉔ 商工業のデータ集の作成
- ㉛ ㉕ 津波被災地区の再建支援事業
- ㉜ ㉖ 仮設店舗の運営支援
- ㉝ ㉗ 遊休機械マッチング支援プロジェクト事業推進
- ㉞ ㉘ 中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業支援
- ㉟ ㉙ 中小企業移動販売車支援事業

- ① 「御用聞きサービス」事業の実施
- ② ① 御用聞きサービス事業の実施
- ③ ② 御用聞きサービス事業の実施
- ④ ③ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑤ ④ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑥ ⑤ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑦ ⑥ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑧ ⑦ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑨ ⑧ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑩ ⑨ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑪ ⑩ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑫ ⑪ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑬ ⑫ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑭ ⑬ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑮ ⑭ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑯ ⑮ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑰ ⑯ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑱ ⑰ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑲ ⑱ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉑ ㉑ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉒ ㉒ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉓ ㉓ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉔ ㉔ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉕ ㉕ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉖ ㉖ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉗ ㉗ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉘ ㉘ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉙ ㉙ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉚ ㉚ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉛ ㉛ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉜ ㉜ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉝ ㉝ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉞ ㉞ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉟ ㉟ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊱ ㊱ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊲ ㊲ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊳ ㊳ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊴ ㊴ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊵ ㊵ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊶ ㊶ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊷ ㊷ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊸ ㊸ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊹ ㊹ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊺ ㊺ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊻ ㊻ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊼ ㊼ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊽ ㊽ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊾ ㊾ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊿ ㊿ 御用聞きサービス事業の実施

- ① ① 御用聞きサービス事業の実施
- ② ② 御用聞きサービス事業の実施
- ③ ③ 御用聞きサービス事業の実施
- ④ ④ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑤ ⑤ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑥ ⑥ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑦ ⑦ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑧ ⑧ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑨ ⑨ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑩ ⑩ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑪ ⑪ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑫ ⑫ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑬ ⑬ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑭ ⑭ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑮ ⑮ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑯ ⑯ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑰ ⑰ 御用聞きサービス事業の実施
- ⑱ ⑱ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉑ ㉑ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉒ ㉒ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉓ ㉓ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉔ ㉔ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉕ ㉕ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉖ ㉖ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉗ ㉗ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉘ ㉘ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉙ ㉙ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉚ ㉚ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉛ ㉛ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉜ ㉜ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉝ ㉝ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉞ ㉞ 御用聞きサービス事業の実施
- ㉟ ㉟ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊱ ㊱ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊲ ㊲ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊳ ㊳ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊴ ㊴ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊵ ㊵ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊶ ㊶ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊷ ㊷ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊸ ㊸ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊹ ㊹ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊺ ㊺ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊻ ㊻ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊼ ㊼ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊽ ㊽ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊾ ㊾ 御用聞きサービス事業の実施
- ㊿ ㊿ 御用聞きサービス事業の実施



## 6. 意見・要望活動

- (1) 交通網の整備促進
- ① 常磐自動車道の4車線化整備促進
  - ② 相馬福島道路の建設促進・東北中央自動車道の整備促進
  - ③ 一般国道(6号・113号・115号)の整備促進
  - ④ J R常磐線早期復旧整備
  - ⑤ 重要港湾相馬港の整備促進及び利用促進
  - ⑥ 商工会議所ネットワークを活用した福島・米沢地域へのP R活動
  - ⑦ 相馬原釜尾浜海水浴場の整備促進
  - ⑧ 相馬中核工業団地への企業誘致・立地促進
  - ⑨ 商工業等に係る原子力営業損害に対する補償

## 7. 部会・委員会等活動の積極的展開

## 部会の活動

## 商業部会

- ① 中心市街地活性化事業への積極的協力
  - 賑わい創出事業
    - a. 街なか交流事業
    - b. とくまクーポン券事業
    - c. ワンコインキャンペーン
    - d. 飲食マップ
    - e. 緑化推進事業
    - f. イルミネーション事業支援
    - g. ひなめぐり事業
    - h. 顔プロジェクト事業
    - i. そうま端午の節句事業
  - ② プレミアム付商品券の利用促進、P R活動
  - ③ 商業環境の変化に伴う研修及び視察会の実施
  - ④ まちづくりに関する調査研究の実施
  - ⑤ 各部会・委員会及び関係機関との連携強化
  - ⑥ 誘致企業の地元商業者活用要望活動
  - ⑦ 消費税率アップに伴う対策勉強会の実施
  - ⑧ 電気料金値上げに伴う省エネ勉強会の実施
  - ⑨ 震災時における商工業者との防災協定ネットワークの構築
  - ⑩ 会員増強運動の実施
- 工業部会**
- ① 他地域商工会議所等との交流懇談会の開催
  - ② 関係諸機関の研修会参加及び視察研修の実施

- a. 工業及びエネルギー関連先進地視察研修
  - b. 相馬・福島道路建設現場視察研修
  - ③ L N G基地建設に係る地元利活用の要望
  - ④ 常磐自動車道の利用料金軽減の要望
  - ⑤ ものづくり、省エネ関係等に係る各種補助・融資制度等の周知及び講習会等の開催
  - ⑥ 税制改正と労務管理・雇用関係の制度、助成金などに関する講演会の開催
  - ⑦ 会員企業との懇談・交流活動の実施
  - ⑧ 地場産業の振興及びP Rの積極的推進
  - ⑨ 会員増強運動の実施

## 建設業部会

- ① 各種研修会及び懇談会の開催
- ② 行政や各関係機関との交流懇談会の開催
- ③ 東北中央自動車道建設現場視察
- ④ L N G相馬基地の建設説明会の開催
- ⑤ J R常磐線の現地視察
- ⑥ 相馬地区建設業界の現状に関する要望活動
- ⑦ 相馬市誘致企業の建設工事に関する地元建設業者の活用要望活動
- ⑧ 会員増強運動の実施

## サービス業部会

## 【総部会】

- ① 飲食マップ作成と活用対策
  - ② 相馬商工会議所推奨物産品「相馬逸品」事業の支援
  - ③ プレミアム付商品券の利用促進、P R活動
  - ④ 他地域商工会議所との交流懇談会の実施
  - ⑤ 市内視察会開催
  - ⑥ 新入社員研修セミナーの実施
  - ⑦ 会員増強運動の実施
- 【各分科会】**
- ① 飲食・旅館・衛生業分科会
    - ・「接客マナー」・「CS(顧客満足度)」に関する勉強会の開催
  - ② 運輸・通信業分科会
    - ・マルチメディア視察会の開催
    - ・タブレット端末末活用の勉強会開催
  - ③ 被災地復興視察研修会の開催
    - ・被災地復興視察研修会の開催
    - ・専門サービス業分科会
    - ・環境セミナーの開催
    - ・介護保険制度の仕組みと利用に関する勉強会の開催
  - ④ 理財業分科会
    - ・各種研修会等の開催

- a. 税制改正と労務管理関係の助成金などにに関する講演会
  - b. 振り込め詐欺等対策に関する勉強会
  - ・商工会議所会費等の口座振替の促進
  - ・中小企業制度資金・P L保険・チェンバールカード・個人情報漏洩賠償責任保険の普及推進
  - ・会員向け融資制度の普及促進
  - ・福島県産業復興相談センター活動支援

## 水産業部会

- ① 6次化による相馬物産品の開発・調査研究及び視察研修の実施
- ② 相馬観光土産品・ふるさと産品(相馬ブランド)の相馬商工会議所推奨品事業の推進
- ③ 風評払拭に向けた広報活動及び視察受入の実施
- ④ 松川浦と地域漁業区内の水質浄化(放射能除去)と環境整備についての要望活動
- ⑤ 放射能に関する研修の実施
- ⑥ 漁業者との交流懇談会の開催
- ⑦ 販路開拓の調査研究及び商談会等への積極的な参加
- ⑧ 会員増強運動の実施

## 青年部・女性会の活動

## 【青年部】

- ① 先見性を見出す講演会・勉強会の開催
- ② 相馬商工会議所事業推進への協力
- ③ 将来を担う会員の拡大
- ④ 福島県商工会議所青年部連合会事業への協力
- ⑤ 関係諸団体との連携事業の開催
- ⑥ 前各号に掲げるもののほか、本青年部の目的達成に必要な事業

## 【女性会】

- ① 東日本大震災からの復興に関する事業
- ② 総務委員会
  - a. 総会、例会、役員会の運営
  - b. 会員相互の親睦を図るための事業の実施
- c. 福島県商工会議所女性会連合会・東北六県商工会議所女性会連合会・全国商工会議所女性会連合会の事業に対する協力並びに参加
- d. 各地商工会議所女性会との交流及び連携
- e. 会員増強運動
- f. 青年部との交流及び連携事業

- g. その他本会の目的達成に必要な事業
- ③ 事業委員会
  - a. 企業経営改善に資するための各種講演会、講習会および懇談会等の開催
  - b. 環境美化に関する協力
  - c. 地域振興・まちづくり支援事業(賑わい創出事業)等への積極的協力
  - d. 地域社会福祉に寄与するための諸活動の推進
  - e. その他本会の目的達成に必要な事業

## ④ 教養委員会

- a. 女性経営者の立場から商工業の発展に関する意見具申
- b. 視察、見学会等の実施
- c. 女性会活動を円滑にするために必要な調査研究
- d. 少子化問題、仕事と子育ての両立支援に関する調査研究
- e. 女性起業家の支援に関する調査研究
- f. 会報の編集発行
- g. その他本会の目的達成に必要な事業
- ⑤ 特別委員会
  - a. 必要と認めたときに会長がこれを実施し女性会の目的達成に必要な事項を行う

## 委員会の活動

## 【総務委員会】

- 商工会議所の運営に関すること
- 会員の拡大と財政基盤の確立に関すること

## 【広報委員会】

- 商工会議所の広報に関すること

## 【観光委員会】

- 観光の振興に関すること
- 観光資源の開発に関すること

## 【会館管理運営委員会】

- 商工会議所会館の管理運営に関すること

## 【復興振興委員会】

- 復興事業に関すること

## 【まちづくり委員会】

- 地域商業の振興とまちづくりに関すること

一般会計収支予算書

| ○収入の部        |         | ○支出の部    |         | (単位: 千円) |
|--------------|---------|----------|---------|----------|
| 款            | 本年度予算額  | 款        | 本年度予算額  |          |
| 1. 会 費       | 19, 589 | 1. 事業費   | 23, 298 |          |
| 2. 特定商工業者負担金 | 428     | 2. 給与費   | 15, 551 |          |
| 3. 事業収入      | 8, 804  | 3. 福利厚生費 | 3, 010  |          |
| 4. 交付金       | 12, 800 | 4. 旅 費   | 2, 000  |          |
| 5. 委託料       | 5, 444  | 5. 事務費   | 6, 011  |          |
| 6. 雑収入       | 4, 601  | 6. 会議費   | 1, 690  |          |
| 7. 借入金       | 1       | 7. 渉外費   | 900     |          |
| 8. 積立金取崩     | 3, 000  | 8. 公課分担金 | 2, 100  |          |
| 9. 繰入金       | 10, 954 | 9. 繰出金   | 13, 574 |          |
| 10. 繰越金      | 2, 849  | 10. 予備費  | 336     |          |
| 収入合計         | 68, 470 | 支出合計     | 68, 470 |          |

中小企業相談所特別会計収支予算書

| ○収入の部   |         | ○支出の部        |         | (単位: 千円) |
|---------|---------|--------------|---------|----------|
| 款       | 本年度予算額  | 款            | 本年度予算額  |          |
| 1. 補助金  | 21, 276 | 1. 経営改善普及事業費 | 31, 851 |          |
| 2. 繰入金  | 9, 574  | 2. 管理費       | 1, 000  |          |
| 3. 事業収入 | 2, 000  |              |         |          |
| 4. 雑収入  | 1       |              |         |          |
| 収入合計    | 32, 851 | 支出合計         | 32, 851 |          |

特定退職金共済制度特別会計収支予算書

| ○収入の部          |         | ○支出の部      |         | (単位: 千円) |
|----------------|---------|------------|---------|----------|
| 款              | 本年度予算額  | 款          | 本年度予算額  |          |
| 1. 運営事務費       | 20, 880 | 1. 事業費     | 450     |          |
| 2. 企業年金契約給付金受入 | 14, 043 | 2. 共済事業給付金 | 14, 043 |          |
| 3. 雑収入         | 1       | 3. 管理費     | 514     |          |
| 4. 繰越金         | 17      | 4. 支払保険料   | 19, 836 |          |
|                |         | 5. 予備費     | 98      |          |
| 収入合計           | 34, 941 | 支出合計       | 34, 941 |          |

共済事業特別会計収支予算書

| ○収入の部    |         | ○支出の部      |         | (単位: 千円) |
|----------|---------|------------|---------|----------|
| 款        | 本年度予算額  | 款          | 本年度予算額  |          |
| 1. 運営事務費 | 21, 098 | 1. 事業推進費   | 2, 650  |          |
| 2. 雑収入   | 2       | 2. 見舞金等給付金 | 500     |          |
|          |         | 3. 管理費     | 12, 691 |          |
|          |         | 4. 繰出金     | 5, 208  |          |
|          |         | 5. 予備費     | 51      |          |
| 収入合計     | 21, 100 | 支出合計       | 21, 100 |          |

平成 27 年度 各会計収支予算

退職給与積立金特別会計収支予算書

| ○収入の部  |         | ○支出の部    |         | (単位: 千円) |
|--------|---------|----------|---------|----------|
| 款      | 本年度予算額  | 款        | 本年度予算額  |          |
| 1. 繰入金 | 6, 160  | 1. 退職給与金 | 0       |          |
| 2. 雑収入 | 50      | 2. 繰越金   | 39, 831 |          |
| 3. 繰越金 | 33, 621 |          |         |          |
| 収入合計   | 39, 831 | 支出合計     | 39, 831 |          |

会館管理特別会計収支予算書

| ○収入の部    |         | ○支出の部  |         | (単位: 千円) |
|----------|---------|--------|---------|----------|
| 款        | 本年度予算額  | 款      | 本年度予算額  |          |
| 1. 貸室収入  | 13, 628 | 1. 維持費 | 6, 623  |          |
| 2. 共益費収入 | 379     | 2. 管理費 | 1, 589  |          |
| 3. 雑収入   | 11      | 3. 繰出金 | 5, 746  |          |
|          |         | 4. 予備費 | 60      |          |
| 収入合計     | 14, 018 | 支出合計   | 14, 018 |          |

道の駅「そうま」管理運営特別会計収支予算書

| ○収入の部    |         | ○支出の部    |         | (単位: 千円) |
|----------|---------|----------|---------|----------|
| 款        | 本年度予算額  | 款        | 本年度予算額  |          |
| 1. テナント料 | 6, 009  | 1. 運営委託費 | 4, 755  |          |
| 2. 共益費収入 | 2, 339  | 2. リース料  | 181     |          |
| 3. 使用料   | 563     | 3. 広報費   | 1, 300  |          |
| 4. 販促費   | 660     | 4. 事務費   | 2, 333  |          |
| 5. 雑収入   | 524     | 5. 研修費   | 350     |          |
| 6. 繰越金   | 42      | 6. 管理費   | 1, 200  |          |
|          |         | 7. 予備費   | 18      |          |
| 収入合計     | 10, 137 | 支出合計     | 10, 137 |          |

プレミアム商品券特別会計収支予算書

| ○収入の部    |          | ○支出の部  |          | (単位: 千円) |
|----------|----------|--------|----------|----------|
| 款        | 本年度予算額   | 款      | 本年度予算額   |          |
| 1. 事業収入  | 300, 000 | 1. 事業費 | 359, 275 |          |
| 2. 交付金   | 56, 760  | 2. 広報費 | 1, 100   |          |
| 3. 負担金   | 81       | 3. 管理費 | 2, 094   |          |
| 4. 賦課金収入 | 5, 628   | 4. 予備費 | 30       |          |
| 5. 雑収入   | 30       |        |          |          |
| 収入合計     | 362, 499 | 支出合計   | 362, 499 |          |

水産加工 (小女子、沖ツブ)  
活魚・鮮魚仲買出荷問屋

㊤ 中澤水産有限会社  
代表取締役 中 澤 正 邦

㊤ 協和水産有限会社  
代表取締役 中 澤 正 英

道の駅そうま直売店

相馬市日下石字金谷77-1 (物産館内)  
☎090-1066-8118

●本 社／相馬市尾浜字平前49  
☎ 代表 (0244) 38-8220  
市場 (0244) 38-8338  
FAX (0244) 38-6540

●東京営業所／☎(0473) 52-5292・5854

●北海道長万部営業所／☎(01377) 2-3639

海と陸、一貫輸送の新たな創造と提案

港湾運送事業・船舶代理店業  
通関業・倉庫業・自動車運送業

相馬港湾運送株式会社

代表取締役社長 立 谷 幸 雄

■相馬港営業所  
〒976-0021  
福島県相馬市原釜字北谷地295番地  
TEL 0244-38-7034 FAX 0244-38-8545

■本 社  
〒976-0042 福島県相馬市中村字桜ヶ丘56-1  
T. Kウェルネス桜ヶ丘102号

住宅資材から台所用品まで

丸屋

相馬店 TEL 36-2936  
新地店 TEL 62-3457

贈り物・お返し品は当店で！

ギフトショップ  
まるや

相馬市中村字  
宇多川町18  
TEL 36-0905  
FAX 35-6060



## 議員職務執行者の変更

〔監事〕

相双五城信用組合

本店長

本店長 奥戸 章治氏

(旧・千枝 宏充氏)



## 福島県商工会議所連合会

## 「議員経済交流懇談会」開催

「ふくしまDC成功に向け一致団結」

去る3月17日、平成26年度福島県商工会議所連合会議員経済交流懇談会が、福島市のウエディングエルティに於いて開催された。当所からは新妻会頭はじめ役員・議員17名が参加した。

この懇談会は経済動向に関する研鑽を深めるとともに、議員相互の意思疎通及び連帯感の高揚を図るため開催されている。

第一部では、「人口減少社会と地方創生に向けて」という演題で慶応義塾大学商学部教授 樋口美雄氏の講演が行われた。



また、福島県観光交流局観光交流課菅原加代子氏より4月から6月まで開催される「ふくしまフスティネーションキャンペーン(DC)」の取り組みについて説明があった。

第二部では、議員交流会が行われ福島県知事内堀雅雄氏を囲み「ふくしまDC」成功に向けたがんばろう三唱の発声のもと、県内商工会議所議員との親睦を図った。

第1回消費税転嫁対策セミナー  
「消費者心理の見抜き方」開催

去る3月8日、当所大会議室において、相馬商工会議所主催により、平成26年度「第1回消費税転嫁対策講習会」消費者心理の見抜き方」が開催された。

当日は、元刑事であり、東日本大震災時には、当相馬市にも災害派遣された㈱Cesimoot代表取締役 森透匡氏を講師に2時間にわたってセミナーが行われた。セミ

第21回相馬商工会議所・新地町商工会  
地域開発懇談会開催

去る3月23日、第21回相馬商工会議所・新地町商工会地域開発懇談会が新地町の鹿狼の湯に於いて開催された。この事業は相馬商工会議所と新地町商工会が、両地域で抱える大局的な課題を共有し、地域経済の発展を図るために、平成6年から毎年開催しており、今回は36名が参加した。

当日は、JR常磐線工事現場(新地駅付近)視察の後、鹿狼の湯に移動し㈱大林組常磐線新地工事事務所長の森田正氏を講師に招き、「JR常磐線の復旧状況について」と題し研修会を開催した。研修会では東日本大震災による相馬・亘理間の被災状



況や駒ヶ嶺・浜吉田間の工事概要や鉄道施設復旧計画などについて説明があった。

研修会後は、講師を囲み懇親会が賑やかに行われ、有意義な地域開発懇談会を無事終了した。

23名の参加者は、元刑事の実体験に基づく説得力のある「人間心理の見抜き方」について、熱心に解説に聞き入っていた。

当日は、元刑事の実体験に基づく説得力のある「人間心理の見抜き方」について、熱心に解説に聞き入っていた。

第2回相馬逸品フェア  
in 流山産業博開催

去る3月22日、千葉県流山市のおたかの森駅都市広場において開催された「流山産業博」に相馬逸品の6団体で参加出店した。流山産業博は流山市内の商工業の発展ならびに地域の活性化を目的として、流山商工会議所青年部が企画立案し、2003年度より流山商工会議所主催のもと毎年開催しており、今年で12回目。今回、姉妹都市である流山市の商工会議所との経済連携強化と相馬逸品のPR及び、風評被害の払拭を目的に参加した。フェアでは、相馬の物産を販売すると共に、海鮮カレーとどんこのつみれ汁を限定各300食で無料振る舞いを行った。振る舞い開始から長蛇の列ができ、約1時間ほどで予定数に達した。また、当日は、500円以上お買い上げのお客様に、300個限定で「相馬逸品」の小女子や味付けのり等のプレゼントを実施した。当日は、春を感じる暖かな陽気の中、多数ご来場頂き、大いに「相馬市」と「相馬逸品」をPRした。



## 第2回消費税転嫁対策窓口相談等事業 タブレット端末活用セミナー



去る3月20日、タブレット端末活用セミナー(主催:相馬商工会議所、サービス業部会、中小企業相談所、共催:(公財)日本電信電話ユーザ協会)が当所第2会議室にて開催され、会員事業所から10名が参加した。講師には、(有)アスク、NTTドコモ東北支社の担当者を招き、企業などでの活用事例紹介や、タブレット端末実機を操作しながらインターネットによる情報収集、アプリ

## 第2回とくまクーポン券 スタンプリー抽選会開催

～当選者30名決まる～

去る3月12日、今年度2回目となる「とくまクーポン券事業」におけるスタンプリー抽選会が行われた。この事業は当所商業部会が中心市街地の活性化を目的に実施しており、抽選会では、和田山専務理事、只野部会長らが応募者の中から30名の当選者を抽選した。

利用などタブレット端末の活用をわかりやすい解説と実践を交えて学んだ。

## 平成26年度珠算学習優良生徒表彰式開催

去る3月8日、相馬珠算連盟主催による平成26年度珠算学習優良生徒表彰式が当所大会議室にて開催され35名が表彰を受けた。はじめに、相馬珠算連盟和田山雄康会長(当所専務理事)が珠算学習に励んだ生徒をたたえる挨拶をし、受賞者に表彰状とトロフィーを手渡した。当所新妻会頭が祝辞を贈り、受賞者を代表して羽根田美奈さん(桜丘小6年)が謝辞を述べた。

受賞者は次の方々です。

### ○相馬商工会議所表彰

▽羽根田美奈・石川怜亜・堀内遥成(桜丘小)・浜内萌(中村一小) 品川大耀(大野小) 平田七海(飯豊小)

### ○日本珠算連盟表彰(伝達)

▽幾世橋生愛(鹿島中)・坂本隼哉(飯豊小)・安部錠二(中村二小)

### ○相馬珠算連盟特別表彰

▽穴戸ひかり(中村二小)・持立清那(飯

品券(千円分)が贈られた。

当選者には当事業加盟店で使用できる商品券(千円分)が贈られた。



豊小)・星野里奈(八幡小)・大内陵椰(駒ヶ嶺小)

### ○相馬珠算連盟優良生徒表彰

#### 2級表彰

▽長峯正和・清水葉月・米村菜々子(桜丘小)・荒木田駿斗(鳩原小)

#### 3級表彰

▽川崎大地(大野小)・渡辺愛友・小寺佑奈・中川颯・齋藤稜太・米村果子(桜丘小)・品川晃聖・荒木琉之介・藪内大智・木村詩歩・高力秀寿・安部真莉愛・荒木奏那(中村二小)・安倍仁末(山上小)・花井一郎・田中愛梨・鈴木詩歩(中村一小)・大内麻央(駒ヶ嶺小)

## 「がんばろう相馬!スーパードレミアム商品券」発売決定

当所では相馬市からの助成及び国の地域住民生活等緊急支援のための交付金を活用し、今年度もプレミアム付き商品券の販売

を行う。本年は年2回(6月・11月)の発行。地域の活性化と更なる消費の拡大を目的に事業を実施する。

取扱加盟店の募集について、後日別途ご案内をお送りしますので、ご検討下さい。

●問合せ先 相馬商工会議所 業務課

☎3171

## 技能検定試験のご案内

技能検定は、技能者の方々の技能を全国統一の基準により評価し、それを公証することによって、さらに技能習得意欲の増進と社会的地位の向上を図ることを目的として、職業能力開発促進法に基づき実施されるものです。

技能検定は、各職種ごとに1級、2級に分かれ、実技試験と学科試験によって行われます。合格者には、特級、1級及び単一等級は厚生労働大臣から、2級及び3級は知事から合格証書が交付され、「技能士」と称することが出来ます。

●受験申請受付 4月6日(月)～17日(金)

●受験資格 一定の実務経験が必要

●実技試験問題公表 5月27日(水)

●実技試験日 6月3日(水)から9月8日(火)までの間の当協会が指定した日

●学科試験日 7月19日(日)・8月23日(日)・8月30日(日)・9月6日(日)

●問合せ先

福島県職業能力開発協会

☎024-525-8681

http://business2.plala.or.jp/fuvada



## 高橋 進の 経済ナビ

## 「質財政健全化への取り組み 一本丸は医療・介護改革」

安倍政権にとって今年の最大の取り組み課題は、夏までに財政健全化の道筋を具体的に示すことである。昨年、安倍総理は消費税の再引き上げの延期を決めるに当たって、2020年度の財政健全化目標を堅持することを約束した。具体的には、「経済成長を実現し税収を伸ばす」「歳出改革への取り組み」「増税」の3本柱だ。20年度までに基礎的財政収支（借入金を除いた税金など正味の歳入と、借入金返済のための元利払いを除いた歳出の収支。黒字化すれば、借入に頼らずに元利払い以外の支出を賄える状態になる）を黒字化することを約束した。ただし、増税に頼り過ぎれば経済は疲弊してしまう。従って、消費税は10%より上には引き上げないとの覚悟で、歳出改革に取り組む必要がある。

その歳出改革については、高齢化の進展に伴って増加している社会保障支出が財政赤字拡大の最大の要因であり、歳出改革の本命が社会保障改革であることは言うまでもない。今後10年間に団塊の世代が後期高齢者になることから、社会保障支出のさらなる増大は不可避である。このままでは、財源を確保するための止めどない増税と保険料負担の増加が避けられず、それだけ日本経済の活力が奪い取られてしまうことになる。

社会保障支出が高齢化の進行に伴って増えているのは事実であるが、実際の医療費や介護費用は高齢化以外の要因でも増加している。まず指摘すべきは、医療の供給体制の問題だ。急性期病床が全国的に見て過剰であり、これが入院の長期化、ひいては医療費の増高につながっているといわれる。実際、一人当たりの病床数を見ると、地域によって相当の差があり、それが医療費の地域差にもつながっている。供給が需要を生んでいるといっても過言ではない。後発医薬品の普及が遅れていることも要因の一つである。また、診療・介護報酬や薬価の高さも指摘されているし、医療と介護の連携が取れていないこ

とも問題である。さらには、終末期医療に生涯の医療費の相当部分が使われているともいわれている。

問題は供給サイドばかりではない。レセプト（診療報酬明細書）を分析すれば、患者の頻回受診、重複受診はもとより、慢性病の重症化などによって医療費が増えていることが分かる。日本は世界に誇る皆保険制度の国といわれるが、そのもとで需要サイドである国民の側も、いざとなれば保険が利くからと、自らの健康の維持やセルフコントロールをおろそかにし、また安易に病院通いをするという、モラルハザードを起こしてはいないだろうか。その結果、医療保険財政の赤字が拡大し、それを埋めるために税金を投入している。ただし、税金では埋めきれないことから財政赤字が拡大し、国債発行を通じてそのツケを将来に付け回ししているのである。

社会保障支出の伸びを抑制するためには医療・介護制度の改革が不可欠であるが、同時に私たち自身の意識改革も必要である。一人ひとりが健康維持を心掛け、病気の予防や適正な受診に努めることが、医療費全体の節約につながり、自らの、あるいは将来世代の保険料や税金の負担軽減につながることを理解すべきである。

このままでは、政府は医療・介護費を抑制するために、医療・介護の水準を落とすか、痛みを伴う改革を実施せざるを得なくなる。そうした痛みを伴う改革の前に、個人の自助努力を促すことで医療・介護費を節約する必要がある。例えば、個人の健康維持努力に応じて保険料を変えることなども考えるべきではないだろうか。また、保険の給付範囲や終末期医療の在り方などについてもタブー視せずに世論を喚起し、見直しを進めるべき時期にきている。

（3月1日執筆）

日本総合研究所理事長 高 橋 進

建築物環境衛生総合管理業  
豊かな環境作りのアシスタント



株式会社  
アサヒビルメンテナンス

本 社  
〒976-0032 相馬市大曲字大毛内50番地  
TEL 0244-36-2305

末永く快適な居住空間を創ります。



総合建設業  
アイワビルド株式会社  
TEL (0244) 35-3535

宅地建物取引業  
アイワ都市開発有限会社  
TEL (0244) 35-6777  
〒976-0042 相馬市中村字桜ヶ丘 84

貸家業  
アパート  
沖縄肉店デズス

有限 佐藤商事  
会社

代表取締役社長  
佐藤 信夫

〒976-0014 相馬市北飯淵3丁目1-12  
TEL (0244) 35-5668  
FAX (0244) 36-2044

# 4月 行事予定

◆災害特別相談窓口開設中（1日～30日）

| 日(曜)  | 行 事                             | 時 間   | 場 所                |
|-------|---------------------------------|-------|--------------------|
| 1(水)  | 新年度会頭辞令交付式                      | 8:30  | 相馬商工会議所            |
| 2(木)  | 正副会頭会議                          | 17:00 | みはらし               |
|       | 正副会頭と顧問懇談会                      | 18:00 | みはらし               |
| 3(金)  | 平成27年度相馬桜まつり ぼんぼり点灯式            | 18:00 | 相馬中村神社参道           |
|       | 平成27年度相馬桜まつり（～4/19）             | -     | 馬陵公園一帯             |
| 6(月)  | 経営発達支援計画策定研修会                   | 13:00 | 東京都・フクラシア東京ステーション  |
| 7(火)  | 商業部会                            | 11:00 | 相馬商工会議所            |
| 8(水)  | 相馬商工会議所女性会 第1回三役会               | 19:00 | 相馬商工会議所            |
| 9(木)  | 福島県立テクノアカデミー浜 入学式               | 10:00 | 南相馬市・福島県立テクノアカデミー浜 |
|       | 平成27年度福島県立相馬東高等学校 第13回入学式       | 10:00 | 福島県立相馬東高等学校        |
|       | 平成27年度福島県立相馬高等学校入学式             | 10:00 | 福島県立相馬高等学校         |
|       | 広報委員会                           | 16:00 | 相馬商工会議所            |
| 10(金) | 新入社員セミナー                        | 10:00 | 相馬商工会議所            |
| 12(日) | 第203回下級珠算暗算検定試験                 | 9:00  | 各公認塾               |
| 13(月) | 相馬商工会議所女性会 監査会                  | 13:00 | 相馬商工会議所            |
|       | 相馬商工会議所女性会 第1回役員会               | 13:30 | 相馬商工会議所            |
|       | 相馬珠算連盟 監査会                      | 15:00 | 相馬商工会議所            |
|       | 相馬珠算連盟平成27年 第35回通常総会            | 16:30 | 相馬商工会議所            |
| 14(火) | 一般国道116号(福島・霊山・相馬間) 整備促進期成同盟会監査 | 10:00 | 相馬商工会議所            |
| 15(水) | 日商委員会                           | 13:00 | 東京都・JPタワー          |
| 16(木) | 相馬観桜会                           | 18:00 | 相馬フローラ             |
| 18(土) | 相馬妙見中村神社 春季例大祭                  | 10:00 | 相馬妙見中村神社           |
| 19(日) | ふるさと相馬 歌碑除幕式                    | 9:30  | 松川浦環境公園            |
|       | (一社)福島県精神保健福祉協会相双支部 平成27年度特別講演  | 14:30 | 南相馬市・福島県南相馬合同庁舎    |
| 23(木) | 相馬商工会議所女性会 平成26年定時総会            | 18:00 | ホテルふたばや            |
| 24(金) | (公財)日本電信電話ユーザ協会平成27年度福島支部理事会    | 10:00 | 郡山市・郡山ビューホテルアネックス  |

(※3月27日現在)

## 平成27年 相馬観桜会

昨年、相馬市5団体（相馬市・相馬市議会・相馬商工会議所・相馬双葉漁業協同組合・そうま農業協同組合）では、地域の更なる復興の加速化を願い、「相馬観桜会」を開催する運びと相成りました。

つきましては、ふるってご参加くださるようお願いいたします。

●開催日時 平成27年4月16日(木)  
午後6時

●開催場所 相馬フローラ  
ゲストハウス・フェリーチェ  
相馬市馬場野 TEL36-4888

●参加費 3,000円

●問合せ先 相馬観桜会実行委員会  
(相馬商工会議所内)  
☎36-3171

## 放射性セシウム検査実施中!!

市内の食品加工業者を対象に、無料で検査を実施しています。どうぞご利用ください。

## 東京電力(株)原発事故による 損害賠償相談会のご案内

●開設日 4月1・8・15・22日(水)  
●受付時間 午前10時～午後4時  
●会 場 相馬商工会議所 第3会議室  
●問合せ先 ☎0120-926-404

保険をくると変える。



保険を「再定義」する

## アクサの医療保険シリーズ

|                                         |                                     |                                    |                                     |                           |
|-----------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------|
| <p>アクサの<br/>一生の医療保障<br/>プライム120ゴールド</p> | <p>アクサの<br/>一生の医療保障<br/>プライム120</p> | <p>アクサの<br/>一生の医療保障<br/>プライム60</p> | <p>アクサの<br/>一生の医療保障<br/>OKメディカル</p> | <p>アクサの<br/>治療保障のがん保険</p> |
|-----------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------|

アクサの医療保険シリーズの各商品には、アクサのメディカルアシスタンスサービスが付帯されます。

|                                           |                       |                    |                                  |
|-------------------------------------------|-----------------------|--------------------|----------------------------------|
| <p>アクサの<br/>メディカル<br/>アシスタンス<br/>サービス</p> | <p>24時間電話健康相談サービス</p> | <p>糖尿病サポートサービス</p> | <p>メディカルコンサルテーション(名医によるサービス)</p> |
|-------------------------------------------|-----------------------|--------------------|----------------------------------|

※アクサのメディカルアシスタンスサービスは、対象商品の被保険者に業務委託先であるティーバック株式会社が提供します。アクサ生命が提供する保険商品の一部を構成するものではありません。

アクサの医療保険シリーズの各商品には、先進医療に備えられる特約をプラスできます。

プラス  
先進医療  
サポート  
先進医療給付特約(12)  
限定告知型先進医療給付特約  
ガン先進医療給付特約(12)

あしたも、そのさきの未来も、あなたに笑っていてほしいから。保険のご相談は、アクサ生命へ。

■保険金などをお支払いしない場合などの制限事項について、詳しくは「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。  
■このご案内は商品の概要を説明しています。ご契約の際には、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ)」[「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。]  
アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。また、経営者・従業員のみなさまの個人の自助努力による医療保障、生活保障、財産形成などのニーズにお応えする各種プランもご用意しています。貴事業所でも、ぜひ商工会議所の共済制度/福祉制度の活用をご検討ください。

<引受保険会社>アクサ生命保険株式会社 〒108-8020 東京都港区白金1-17-3 TEL 03-6737-7777 (代表) http://www.axa.co.jp/life/

<お問合せ先>郡山支社 相双営業所 相馬分室 〒976-0042 福島県相馬市中村字桜ヶ丘71 TEL 0244-35-6945

AXA-A1-1309-2649/9F7